



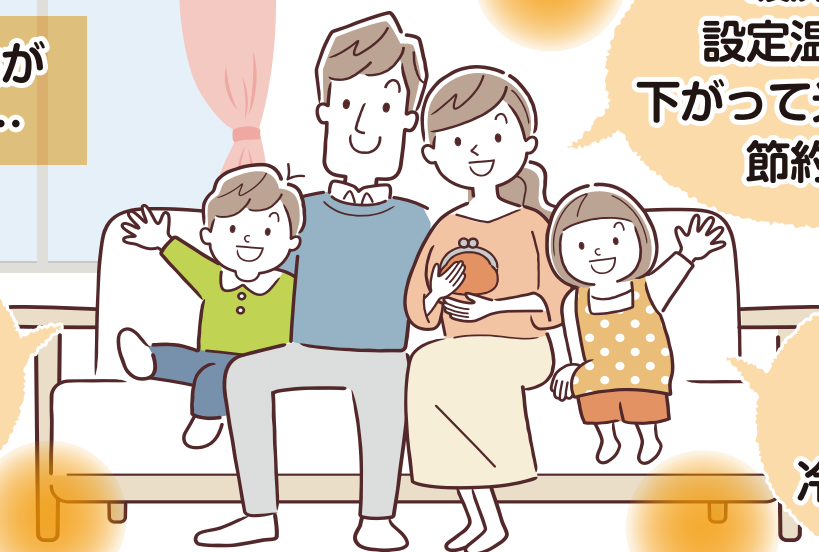
テーマ

あたたかい家が

家族の健康を守るポイント

住まいの断熱性が
改善されると…

窓際でも
ひんやり
しない！



暖房の
設定温度が
下がって光熱費が
節約に

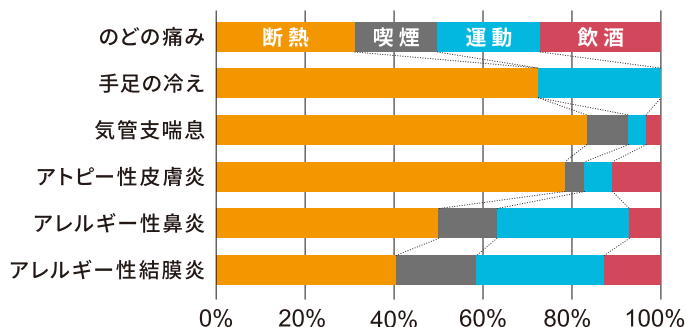
足元や
床が
冷たくない！

冬になると部屋の中が寒くなる…実はその「寒さ」は住まいの「断熱性」によっても大きく差がでます。せっかく暖房をつけていても、あたためたそばから熱が逃げてしまっていてはもったいないですね。「断熱」は、あたためた空気を外に逃がさない、外からの冷気を室内に入れないことが大切なポイントなのです。

寒さが解消されると、健康リスクの改善にもつながります。

健康改善への貢献度

出典：近畿大学 建築学部 岩前研究室



寒さが原因で起きている健康リスクはいくつかありますが、「断熱」を見直すことで健康改善につながる場合もあります。健康改善への貢献度について、飲酒・運動・喫煙・断熱の4つの要因を調査したところ、どの症状においても「断熱」が最も健康に効果的という結果になりました。このように健康リスクを減らし、快適に過ごすために、ぜひ断熱対策を見直してみましょう。

おすすめの対策は裏面へ！

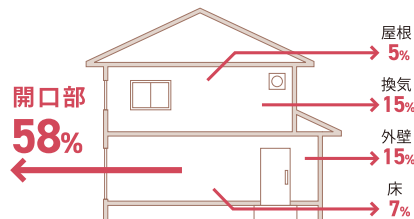
断熱対策、まずは「窓」からはじめよう

窓がある場合は、窓の断熱性を高めることが効果的です。断熱対策をしっかりとすることで、健康リスクを軽減し家族の健康を守りましょう。

どうして窓が大事なのか？ 窓から熱が逃げ出す割合

窓の断熱性が低いと、窓から熱が逃げてしまっている可能性があります。その割合はなんと58%。冬場に暖房をつけても部屋が寒いのは窓が原因かもしれません。

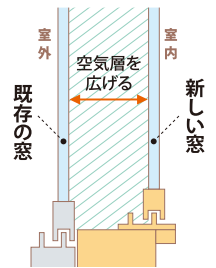
■冬の暖房時 熱の逃げ出す割合



出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

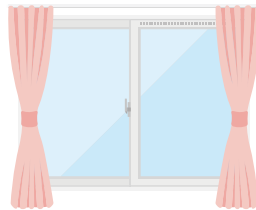
空気の層が断熱材になり 家の中を快適に

二重窓にすると空気の層が生まれて断熱性が高まります。また、高断熱のガラスを選択することでより断熱効果もアップします。



あたたかい住まいで
家族の健康を守りましょう！

しっかり断熱された家は、すきま風も解消され魔法瓶のような効果を発揮。保温力(断熱性)が高まればエアコン効率もアップして光熱費の節約に。



パッと手軽にできる、窓の断熱リフォームはこちら！



二重窓をつけた時の効果はこちら▶



断熱内窓 (二重窓) インプラス

今ある窓の内側に新しい窓を取付けるだけ。1窓最短1時間のスピード施工で断熱性がアップして、結露も軽減します。

【ガラス選びもポイント】
「高断熱 Low-E ガラス」に
替えれば、さらに暖かく

1窓あたり
約1時間～



取替窓 リプラス

たった半日でゆがみのない開閉スムーズ・快適な窓に。壁を壊さず足場も組まず、室内作業のみ。すきま風や寒さのお悩みも解消。

【ガラス選びもポイント】
「トリプルガラス」に替えれば、さらに暖かく

1窓あたり
約半日～

お問い合わせはお気軽にどうぞ！